

内閣府特命担当大臣 黄川田 仁志 殿

保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領 幼稚園教育要領の改定にあたっての意見書

社会福祉法人 日本保育協会 理事長 吉田 学
公益社団法人 全国私立保育連盟 会 長 川下勝利
社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国保育協議会 会 長 奥村尚三
全国保育士会 会 長 北野久美

保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、幼稚園教育要領の改定にあたり、以下のとおり意見を提出いたします。

1. 三要領・指針を「こどもまんなか」の理念に基づいて、一本化するよう、強く要望します

- 乳幼児期の育ちはその子の人生の基礎となるものです。こども家庭庁が創設され、こども基本法が制定されてからののはじめての指針・要領の改定に際し、「こどもまんなか」の理念に基づいて子どもの育ちを中心に据え、日本において乳幼児がいずれの施設に通っていても質の高い保育が等しく保障されるよう、三要領・指針の一本化を強く要望します。

2. すべての子どもの育ちの基礎に養護があることを明確にしてください

- 子どもの育ちには養護と教育の視点が必要であり、子ども一人ひとりに寄り添って、その発達段階に応じた養護と教育の提供が必要です。保育はこれまで『アタッチメント（愛着）』を基盤として、人や環境との出会いの中で、豊かな『遊びと体験』を提供し、「養護と教育の一体的提供」を行っています。
- 「幼児教育 WG・保育専門委員会取りまとめ（案）」に「保育所及び幼保連携型認定こども園における養護等の改善充実の在り方」を盛り込んでいただいたことは評価いたしますが、本来、子どもの育ちには「はじめの 100 か月の育ちビジョン」にもあるように、養護を基礎とした育ちの保障が大切です。
- 「保育所及び幼保連携型認定こども園」に限ることなく、すべての子どもの育ちの基礎に養護があることを明確にしてください。

3. 真に「幼児教育を支える」ために、教育委員会と福祉部局との連携・協働を図ってください

- 「幼児教育 WG・保育専門委員会取りまとめ（案）」には、「0歳から18歳までの発達や学びの連続性を踏まえた教育の一貫性を図る観点から、学校教育の専門的知見を有する教育委員会が積極的に関与して役割を果たしていくことも必要」と記載がありますが、「0歳から18歳までの発達や学びの連続性を踏まえた教育の一貫性を図る」ためには教育委員会だけでなく福祉部局と連携・協働を図ることが重要です。
- 地域によっては、すでに「乳幼児教育センター」として、教育委員会と福祉部局が連携・協働し、0歳からの子どもの育ちをもとに小学校までの連携を図っているところがあります。こうした好事例を周知し、教育委員会と福祉部局が連携・協働を図るよう、記載を強化してください。

4. 保護者や地域との連携・協働の充実を図ってください

- 地域の子ども・子育て家庭を支援するためには、保護者や地域との連携・協働（パートナーシップ）を強化していくことが重要です。
- 保育所・認定こども園等では、「地域全体で多様な支援ニーズを受け止める体制の一端を担う」だけでなく、これまでも地域の子どもの育ちを支えるためのさまざまな取り組みを展開し、こども家庭センターや民生委員・児童委員等、多様な地域の関係者と連携を図っています。
- 今後も地域の子ども・子育て家庭を支援することができるよう、保護者や地域との連携・協働の充実が図られるよう記載を強化してください。

5. 指針等のねらいを達成するために、環境の整備を図ってください

- 子どもたちにしっかりと向き合い、指針等のねらいを達成し、保育の質を保障するためには、配置基準の改善は急務です。職員配置基準を改善するとともに、看護師や栄養士、調理員、事務員等も含めて、配置のあり方について精査し、指針等のねらいを達成できるよう、環境の整備を図ってください。
- 保育所・認定こども園では長時間保育を行っており、朝から夜まで11時間以上いる子どもたちもいます。そもそも長時間保育に関する検討も必要ですが、保育士等の就業時間等に関する検討もあわせて図ってください。

6. 解説書の作成にあたっては、保育現場の声を聞いてください

- 今後、今年度末の告示化にあわせて解説書を作成すると伺っていますが、解説書の作成にあたっては、実際に活用していく保育現場の声を反映できるよう、解説書の検討ワーキングに参画させてください。
- 解説書の検討ワーキングに参画できない場合は、少なくとも保育現場の意見を聞く機会を作ってください。

7. 保育現場に周知するための研修等を実施してください

- 年度末の告示化後になると思いますが、実際に活用する保育現場に周知するための研修等を開催してください。また研修等の企画にあたっては、保育団体に事前に相談していただくようお願いいたします。